

皮膚科

1. 概要

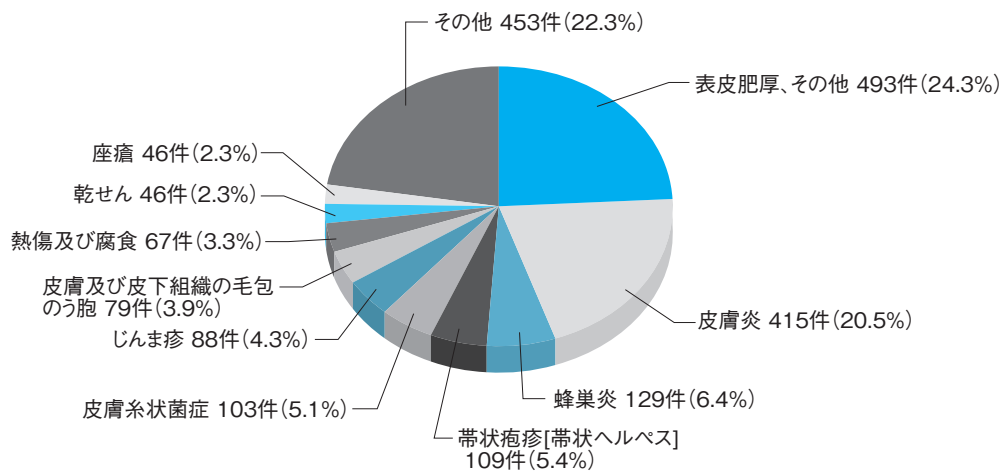
2017年の皮膚科のトピックスは医師の変更が多かったことである。2017年1月は2016年に引き続き5人体制であったが、4月と10月に異動があり、2017年11月より山田、森、恒川、伊藤の4人体制となった。1日平均患者数は前年に比し、外来はわずかに減少、入院はほぼ同数という印象であった。

(部長 山田 元人)

2. 新規登録疾患

(悪性新生物以外)

総数：2,028件



疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
表皮肥厚、その他	皮膚乾燥症	224	L853
	皮膚の慢性潰瘍, 他に分類されないもの	105	L984
皮膚炎	皮膚炎, 詳細不明	186	L309
	薬物及び薬剤による全身の発疹	61	L270
蜂巣炎	蜂巣炎, 詳細不明	80	L039
	(四)肢のその他の部位の蜂巣炎	33	L031
帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	帯状疱疹, 合併症を伴わないもの	97	B029
	帯状疱疹, その他の神経系合併症を伴うもの	11	B022
皮膚糸状菌症	足白せん	41	B353
	爪白せん	39	B351
じんま疹	じんま疹, 詳細不明	75	L509
	その他のじんま疹	13	L508
皮膚及び皮下組織の毛包のう胞	表皮のう胞	79	L720
熱傷及び腐食	部位不明の熱傷, 程度不明	33	T300
	第2度熱傷, 部位不明	17	T302
乾せん	尋常性乾せん	35	L400
座瘡	尋常性座瘡	41	L700

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	26,066人	年間外来新患者数	3,230人
年間入院患者数	5,174人	年間入院新患者数	283人

(2) 悪性新生物

	疾患名	件数(件)		疾患名	件数(件)
1	有棘細胞癌	44	5	バジエツト病	2
2	基底細胞癌	35	6	その他	32
3	悪性黒色腫	8		計	126
4	皮膚腫瘍	5			

(3) 良性腫瘍、熱傷、膠原病

	疾患名	件数(件)		疾患名	件数(件)
1	良性腫瘍	947	5	皮膚筋炎	8
2	熱傷	102	6	全身性エリテマトーデス	5
3	血管炎	37		計	1,111
4	全身性強皮症	12			

学会発表（医局）

<皮膚科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	医師 区分
1	前立腺癌の化学療法を契機に発見され、イミキモドが奏功したBowen病の一例	筆頭演者	森 章一郎	第280回日本皮膚科学会東海地方会	名古屋市	2017/6/18	S
2	Bum Index 70の広範囲熱傷に自家培養表皮ジェイスを使用し良好な転帰を得た一例	筆頭演者	恒川 真央	第280回日本皮膚科学会東海地方会	名古屋市	2017/6/18	S
3	直腸癌切除後の創感染による腹壁の欠損に対し大腿筋膜張筋皮弁を行った1例	筆頭演者	山田 元人	第33回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会	秋田市	2017/6/30	
4	多発悪性円柱腫の1例	筆頭演者	森 章一郎	第33回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会	秋田市	2017/7/1	S
5	腎癌に対するnivolumab投与後、両下肢遠心性環状紅斑を呈した1例	筆頭演者	森 章一郎	第81回日本皮膚科学会東部支部学術大会	郡山市	2017/9/23	S
6	コレステロール肉芽腫を伴った基底細胞癌の1例	筆頭演者	森 章一郎	第68回日本皮膚科学会中部支部学術大会	京都市	2017/10/7	S
7	膀胱癌を原発とした亀頭部Paget現象の1例	筆頭演者	恒川 真央	第68回日本皮膚科学会中部支部学術大会	京都市	2017/10/8	S
8	当科におけるnivolumab関連皮膚障害のまとめ	筆頭演者	恒川 真央	第282回日本皮膚科学会東海地方会	名古屋市	2017/12/3	S